

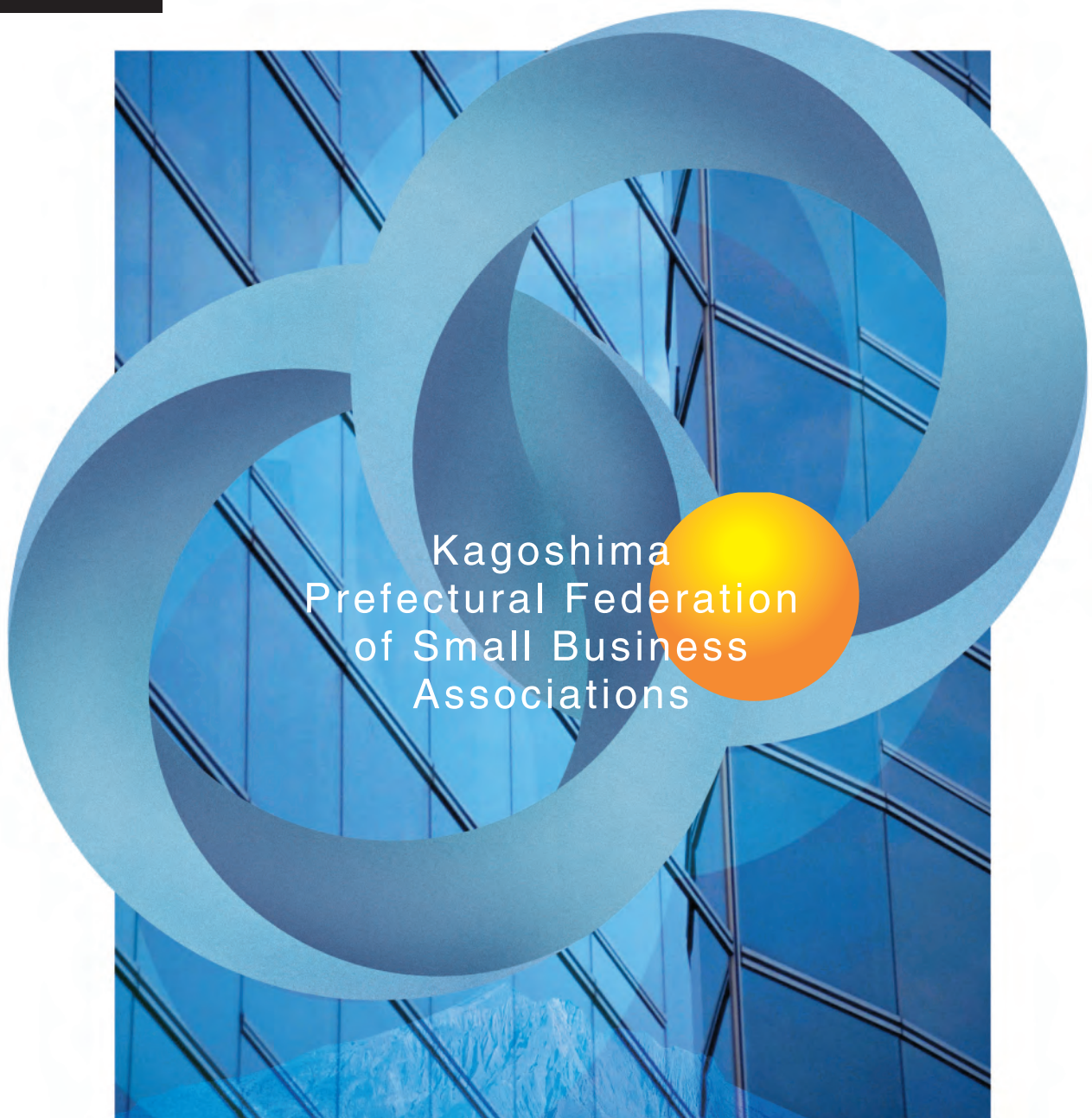
中央会月刊誌
中小企業
がごしま

2010
第666号

12

特集
テーマ

●中央会創立 55 周年記念式典



Kagoshima
Prefectural Federation
of Small Business
Associations

鹿児島県中小企業団体中央会



ここは、
芋の
酒の
国。



華やかにして、美しき味わい。

産地呼称。
それは、信頼の証です。



「黒麹仕立て 桜島」は、
鹿児島県産さつま芋だけ
を使い、南薩摩で蒸留瓶
詰めされた生粋の「薩摩
焼酎」であることを公的機
関より認証されています。



南薩摩さつま芋仕込
桜島
さくらしま
黒麹仕立て

「黒麹仕立て 桜島」は、穫れ立ての
南薩摩産さつま芋を黒麹で丹念に
仕込み、芳醇な香りと深く濃い味
わいへと仕上げた生粋の薩摩焼酎。
焼き芋を思わせる香ばしさと、濃厚
なトロリとした甘さと旨さを持つ、
黒麹の特徴を存分に生かした本格
芋焼酎です。

目次

特集 中央会創立 55 周年記念式典 2

中央会の動き 6

- 中小企業団体全国大会
- 鹿児島県中小企業組合士協会視察研修
- 鹿児島県中小企業団体事務局協議会視察研修・交流会
- 官公需問題懇談会
- I T 活用講座

インフォメーション 10

- 改正障害者雇用納付金制度がスタート
- 非正規労働者の労働条件改善について

企業トップインタビュー 14

- 窪田織物(株) 代表取締役社長 窪田 茂 氏

業界情報 16

- 平成 22 年 10 月 情報連絡員報告

倒産概況 18

- 平成 22 年 11 月 鹿児島県内企業倒産概況

中央会関連主要行事予定 20

抗菌印刷の特許実施権取得！九州 2 社目

抗菌印刷をご存知ですか？

ユニカラーが提案する清潔・安心・安全

抗菌とは、製品の表面における細菌の増殖を抑制すること。菌を死滅させたり除去する殺菌・除菌とは区別されます。私どもユニカラーでは抗菌剤入りのインキやニス素材に印刷機を使い抗菌剤を万遍なく塗布するため、表面に抗菌剤の層が形成され、抗菌効果が非常に高く衛生的な印刷物ができます。

どのような製品へ抗菌印刷するのか？

不特定多数の人の手が触れる製品が最も望まれます。

ユニカラーでは特殊素材への印刷はもちろんのこと

- クリアファイル
- メニュー
- 化粧箱
- レンチキュラー
- パッケージ
- ラベル
- 雑誌ブックカバー
- パンフレット
- 包装紙
- ランチョンマット
- 診察カード
- 薬袋

等への抗菌印刷が可能です。

不思議いっぱい!! 最新の印刷技術

疑似エンボス印刷 アルミ蒸着紙印刷 PPシート印刷
 抗菌印刷 Gフルート印刷(厚さ1mmの最薄ダンボール)
 レンチキュラー印刷【レンチキュラー実用新案登録 第3143782号】
 MUD(メディアユニバーサルデザイン)に取り組んでおります。



SIAA
ISO 22196
for KOHKIN
 有機無機混合抗菌剤使用・印刷
 印刷面
 JP0122138A0001T
 特許第3401571号、第3030310号

この商品は印刷面の表面を抗菌処理加工をしています。(特許第3030310号、第3401571号) SIAAマークは、ISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

■抗菌印刷特許の範囲

【特許第3030310】【特許第3401571】
 印刷物の抗菌処理の特許です。印抗菌印刷処理した場合は、全てが本特許の範囲になり、抗菌印刷をしたアイテムに特許番号を表示できます。



印刷全般から軟包装資材まで
 Co-operation association

印刷の **ユニカラー**

本社 / 鹿児島市小山田町 7276-3 TEL(099)238-5525 FAX(099)238-5534
 串木野営業所・坂元営業所



特集

中央会創立55周年記念式典



岩田会長挨拶

平成22年11月29日（月）、鹿児島市の「城山観光ホテル・ルビーホール飛天」において、来賓・組合関係者ら約300人が出席し「中央会創立55周年記念式典」が盛大に開催された。

開会の挨拶に立った本会岩田泰一会長は、創立55周年を迎え「時代の風に応える中央会」として、農商工連携、産学官連携、異業種間連携等を機軸におきながら、先達の偉業を基盤に更なる新たな時代に積極、果敢に挑戦していきたいと挨拶した。

物故者黙祷、来賓祝辞に続き、優良組合、組合功労者、優良組合青年部の表彰が行われた後、中央会役員功労者に対し感謝状が授与された。受賞者を代表し、林讓氏が謝辞を述べ、記念式典を盛会裏に終了した。



表彰式



来賓席

中央会創立 55 周年記念被表彰者一覧

中小企業庁長官表彰

優良組合

鹿児島県建築設計監理事業協同組合
(理事長 武田 敏 郎)

鹿児島県漬物商工業協同組合
(理事長 水 溜 政 典)

組合功労者

林 謙
(鹿児島県味噌醤油工業協同組合 理事長)

西 川 明 寛
(鹿児島県遊技業協同組合 理事長)

九州経済産業局長表彰

優良組合

鹿児島県コンクリート製品協同組合
(理事長 松 崎 秀 雄)

鹿児島自動車工業協同組合
(理事長 羽 仁 正次郎)

優良組合青年部

奄美大島自動車整備工業協同組合青年部 (会長 大川内 克 治)

組合功労者

岩 重 昌 勝
(協業組合ユニカラー 理事長)

河 井 達 志
(宇宿商店街振興組合 理事長)

鹿児島県知事表彰

中小企業関係功労者

原 田 孝 志
(優良部ガス事業協同組合 理事長)

下堂 蘭 豊
(鹿児島県茶商業協同組合 理事長)

全国中小企業団体中央会会長表彰

優良組合

鹿児島県橋梁構造物塗装協同組合
(理事長 川 添 輝 久)

鹿児島県運送事業協同組合連合会
(理事長 大 迫 秀 夫)

鹿児島県中古自動車販売商工組合
(理事長 北 蘭 幸 二)

優良組合青年部

鹿児島電気工事業協同組合青年部会 (部長 濱 田 勇 一 郎)

優良女性部

鹿児島県中小企業団体中央会女性部会 (会長 井立田 眞 里 子)

組合功労者

青 木 英 一 郎
(鹿児島市管工事協同組合 理事長)

白川田 廣 八
(宮之城建設業協同組合 理事長)

有 馬 泰 祐
(鹿児島トラック事業協同組合 理事長)

鹿児島県中小企業団体中央会会長感謝状

副会長 肥後 勝司 (在任：H12.5～現在 10年間)
(理事 H12.5～16.5、副会長 H16.5～現在)

副会長 柳 正保 (在任：H10.5～現在 12年間)
(理事 H10.5～12.5、常任理事 H12.5～18.5、副会長 H18.5～現在)

理 事 本坊喜一郎 (在任：H10.5～現在 12年間)

理 事 増田 勇 (在任：H10.5～現在 12年間)

理 事 佐々木幸久 (在任：H12.5～現在 10年間)

理 事 濱 蘭 義 弘 (在任：H12.5～現在 10年間)

理 事 安 忠 雄 (在任：H12.5～現在 10年間)

理 事 横山 則秋 (在任：H12.5～現在 10年間)

(敬称略)



記 念 講 演

『大谷流「ココロの元気」の作り方』

大谷由里子（人材活性プロデューサー）氏 講演



講師 大谷由里子 氏

記念式典に続き開催された記念講演会は、一時は“伝説のマネージャー”として騒がれ、現在、人材活性プロデューサーとして活躍する大谷由里子氏を講師に『大谷流「ココロの元気」の作り方』と題して行われた。

講師の大谷氏は約300人の出席者を前に、吉本興業でのマネージャーとしての経験を元に、独自の視点から「笑わせる楽しさ、笑う楽しさ、笑われる楽しさ」について、ユーモアを交えながら講演した。

会場を埋めた出席者は、終始笑いの絶えないパワフルな講演に熱心に聞き入っていた。

記念祝賀会

続いて、記念祝賀会が「ロイヤルガーデン」において開催され、来賓・組合関係者ら約200人が出席した。岩田会長の挨拶の後、伊藤祐一郎鹿児島県知事、金子万寿夫鹿児島県議会議長、諏訪秀治鹿児島県商工会議所連合会会長がそれぞれの立場から祝辞を寄せ、長井滋人日本銀行鹿児島支店長の乾杯により開宴となった。

会場は、和やかな雰囲気の中で、創立55周年を祝う参加者の談笑する姿で始終満ち溢れた。

最後に上門秀彦鹿児島市議会議長による万歳三唱により、記念祝賀会を盛会のうちに終了した。

あいさつ



岩田 泰一
中央会会長



伊藤祐一郎
県知事



金子万寿夫
県議会議長



諏訪秀治
県商工会議所連合会会長



乾杯の音頭
長井 滋人 日銀鹿児島支店長



祝賀会



祝賀会



万歳三唱 上門 秀彦 鹿児島市議会議長



第62回中小企業団体全国大会



平成22年11月18日、奈良市三条宮前町「なら100年会館」において第62回中小企業団体全国大会が開催され、全国の中小企業者、団体関係者ら2,000名が参加した。

本大会は、社会の主役である中小企業の発展に向けて、「新たな出発 未来を創る団結の力！」をキャッチフレーズに、平城遷都1300年祭が開催されている奈良県において全国の中小企業団体の代表が一堂に会し、自らの決意を内外に表明するとともに、国等に対して中小企業振興施策の強化を訴え、組合等連携組織を通じた中小企業の成長、豊かな地域社会の実現を図ることを目的に開催されたもの。

大会では、まず、全国中小企業団体中央会・鶴田欣也会長、奈良県中小企業団体中央会・出口武男会長による主催者挨拶、次いで、松下忠洋経済産業副大臣他多数の来賓より祝辞が述べられた。

続いて行われた議事では「デフレ不況の克服、連携組織対策等中小企業対策の強化」「中小企業の生産性の向上」「中小企業の経営の安定化」等、組織・金融・税制・商業・労働から14項目が議案として上程され、全議案原案どおり承認可決された。

また、奈良県中小企業団体中央会・清水幹夫副会長が、決議事項の早急な実現を求める『大会宣言』を高らかに宣言し、満場の拍手の下、採択された。

なお、次期開催地は愛知県（平成23年11月17日開催）に決定した。

受賞おめでとうございます

本県関係の被表彰者・団体は以下のとおり。

- 【優良組合】** 赤帽鹿児島県軽自動車運送協同組合
- 【組合功労者】** 久保純一（鹿児島県川辺仏壇協同組合理事長）

鹿児島県中小企業組合士協会 視察研修を実施

鹿児島県中小企業組合士協会（久木留寛会長、57会員）は、11月19日～20日にかけて、熊本県へ視察研修を実施した。

当日はまず、健軍商店街振興組合で理事長の説明を受けた後、実際に商店街を歩いて視察した。

健軍商店街は、電動スクーターの無料貸し出しや買い物物品宅配、医商連携型まちづくり事業等を実施。これらが功を奏し、熊本市中心部からやや離れた位置にあっても、高齢者を中心に常連客の獲得に成功。日用品を買いに来る主婦や店先で談笑する高齢者の姿が多い。商店街と住民が共存していることが評価され、中小企業庁「新・がんばる商店街77選」に選ばれた。

理事長の強力なリーダーシップもさることながら、「不便なことは何か」を常に自問し、来街者の視点に立った街づくりを目指していることと、補助事業の公募には積極的に取り組む姿勢が活性化成功の要因であると感じられた。

視察研修のほか、懇親会も開催し、会員同士の相互交流を深めた。



鹿児島県中小企業団体事務局協議会 視察研修・交流会を実施

鹿児島県中小企業団体事務局協議会（賀籠六和文代表幹事、90会員）は、11月11日～12日にかけて、宮崎県へ視察研修と交流会を実施した。

視察研修では、宮崎みどり製薬(株)と旭化成(株)延岡工場を訪れ、製造工程等を見学した。

宮崎県中小企業組合事務局連絡協議会と行った交流会では、新富町商業協同組合の高野賢治事務局長が「温泉施設の指定管理者としてのまちづくり、地域貢献への取組みについて」と題し事例発表。「今般、経営革新と地域貢献を実現する手段として、組合が指定管理者となり温泉健康センターの管理運営を受託することとなった。センターの年間入場者数は約14万人で、これまでの入場者数は延べ約450万人に達する。情報発信の場として新商品開発やイベントの開催等にも取り組み、組合の新たな事業として発展させたい。」と説明を行った。

その後、参加者による意見交換、合同懇親会が開催され盛会のうちに全日程を終了した。



官公需問題懇談会

11月16日（火）、薩摩川内市の「川内ホテル」において第1回官公需問題懇談会を開催した。当日は、発注機関及び中小企業組合から14人が出席し、発注状況・受注状況等について意見交換を行った。意見交換の前に、薩摩川内市総務部契約検査課の矢野信之課長が、薩摩川内市における入札制度改革への取り組みを中心に、入札制度の概要、入札状況等について説明を行い、今後も受注者側との意見交換を図りながら、修正を加え、コスト削減と品質向上を目指し、よりよい制度にしていきたいと語った。

その後、意見交換を行い、業界団体からは、「公共工事が削減され厳しい。シラスに替わる調整土砂を開発しているが、こうした取り組みも発注側は考慮して欲しい。」「年々売上が減少し、業界は大変厳しい状況にある。」など中小企業を取り巻く厳しい現状が報告された。

IT活用講座

10月27日(水)、鹿児島市の「宝山ホール」にて、「組合担当者研修 IT活用講座」を開催した。

今回は「あなたのウェブサイトを成功するウェブサイトにも！不況を吹き飛ばすネット活用術」と題し、株式会社システックの前田和彦氏が講義を行った。

講義では、まず席替えを行い、隣になった受講生同士で、自分の仕事についての紹介を行った。

相手の仕事内容のアウトラインを理解した上で、資料として配付した相手の組合・会社のWEBサイトのトップページ画像を見て、伝えたいことがWEBサイトに存在するかどうかを相互に点検させた。

前田氏は、「欲しい情報がすぐに見つからないWEBは、おもてなしの気持ちが薄いと判断される。こういう組合・会社で、何が強みなのか、誰に見て欲しいのか、ユーザー視点で見た場合に使いやすい構成であるかどうかを考慮して、編集する力が必要となってくる。WEBもおもてなしが大事」と説明した。



ホテルパレスイン鹿児島

代表取締役会長 松岡 道雄

従業員一同

〒892-0845 鹿児島市樋之口町8-2

TEL 099-223-1111

<http://www.palacein.com>

鹿児島板金工業組合が銅板千羽鶴を寄贈

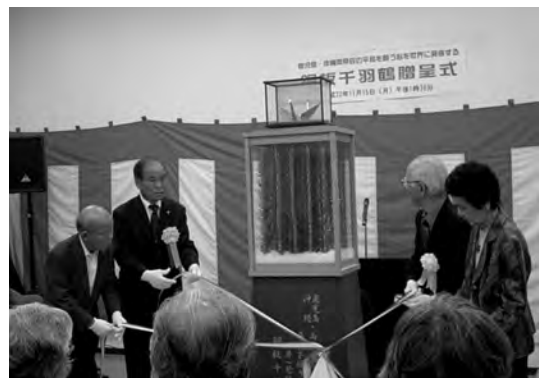
鹿児島県板金工業組合（末永悟理事長）は、銅板を使った折り鶴で千羽鶴を完成させ、沖縄県那覇市の対馬丸記念館に寄贈した。

製作のきっかけは、今年7月、沖縄県宜野湾市の戦没者慰霊碑に供えられた紙の千羽鶴が焼かれたことをニュースで知った末永理事長が「何かできないか」と理事会に提案したことから製作が始まった。

材料となる厚さ0.1ミリの銅板を工具を用いて慎重に一羽ずつ折り曲げて製作。24名の職人が約1カ月をかけて千羽鶴を完成させた。

寄贈にあたって、11月15日に対馬丸記念館で贈呈式が開催され、出席した末永理事長は「私どもが製作した銅板千羽鶴が、対馬丸記念館に展示されることをうれしく思っております。平和な世界になってほしいと願いを込めて一羽一羽折りました。県民の皆様が少しでも心とんで欲しいと願っています。」と語った。

同時に対馬丸記念館からは、鹿児島県板金工業組合に感謝状が贈られた。



鹿児島県陶業協同組合が「薩摩焼フェスタ」を開催

12月1日から5日まで、鹿児島市のかごしま県民交流センターで、「第21回 薩摩焼フェスタ」が開催された。鹿児島県陶業協同組合（西郷隆文理事長）等が主催したもので、期間中は、多くの人出で賑わった。

会場では、ろくろや絵付けなどの実演、チャリティーオークション、お楽しみ抽選会、コーヒーカップの人気投票等のイベントのほか、出展した42の窯元による展示即売会が行われた。茶碗や皿といった食器類から花器、アクセサリーなど、販売価格も数百円から数十万円まで多種多様な数千点の作品が並んだ。

イベントを主催した西郷理事長は、「県内42の窯元による個性豊かな作品が一堂に集まっており、より多くの作品を見比べていただける機会となっています。また、窯元にとっては販売促進の場となっており、特に若い窯元にとっては絶好のPRの機会。このイベントを通じて若い窯元の育成と技術力アップによる組合員の底上げに繋がることを期待しています。」と語っていた。



「改正障害者雇用納付金制度」がスタート

平成 22 年 7 月 1 日から「改正障害者雇用納付金制度」が施行されました。
改正内容のポイントは以下のとおり。

1 対象事業主の範囲が拡大されました！

常時雇用している労働者数が200人を超え300人以下の中小企業事業主の皆様も障害者雇用納付金の申告が必要となりました。

※ 平成27年4月1日からは、常時雇用している労働者数が100人を超え200人以下の中小企業事業主に納付金制度の適用が拡大されます。

2 短時間労働者も納付金の申告対象になりました！

週所定労働時間20時間以上30時間未満の短時間労働者も障害者雇用納付金の申告、障害者雇用調整金等の支給申請の対象となりました。

3 除外率設定業種の除外率がそれぞれ10%ポイント引き下げられました！

なお、本件の詳細につきましては、独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構までお問合せください。

URL <http://www.jeed.or.jp/> 電話 03-5440-1644

非正規労働者の労働条件改善について（鹿児島労働局より）

次の事項に留意し、非正規労働者の労働条件改善を図りましょう。

1 有期労働契約の締結、更新及び雇い止めに関する基準

契約更新の繰り返しにより、一定期間を継続したにもかかわらず、突然、契約更新せずに期間満了をもって退職させる等のいわゆる「雇い止め」をめぐるトラブルが大きな問題となっています。

労働基準法第14条第2項に基づき策定された、「有期労働契約の締結、更新及び雇い止めに関する基準」（①契約時の明示事項等、②雇い止めの予告、③雇い止めの理由の明示、④契約期間についての配慮）を確認してみましょう。
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/keiyaku.html>

2 年次有給休暇や健康診断の実施

非正規労働者にも当然に労働基準法、労働安全衛生法の適用がありますので、年次有給休暇を付与し、一般健康診断などを実施しましょう。

3 非正規労働者に対応した労働条件通知・就業規則等の整備

非正規労働者であっても労働者を雇い入れるときは、労働基準法で定めた事項について、文書などにより労働者に明示をしましょう。

また、非正規労働者を含め常時10人以上の労働者を使用する事業主は、労働基準法に基づき、非正規労働者にも適用される就業規則を作成し、労働基準監督署に届け出ましょう。

※ 詳細につきましては、鹿児島労働局監督課又は最寄りの労働基準監督署にご相談ください。

（鹿児島労働局監督課 TEL 099-223-8277）

業務災害補償制度のごあんない

業務災害への備えは お済みですか？

例えば、こんな心配にお応えします

事故防止は徹底しているが、万一の重大事故が心配だ

万全の注意を払っていても、死亡・後遺障害の発生確率はゼロではありません

ちょっとしたケガが多くなってきた

従業員向けの福利厚生制度の充実が、安心して働ける環境を作ります

パート・アルバイトの保障も考えなければ・・・

！
あります

全国中小企業団体中央会の

業務災害補償制度 (※1) であれば、
万一の業務災害から企業経営を守ります。
さらに、個別で加入するより

最大約46%割安 (※2) です。

(※1) 業務災害補償制度は、傷害総合保険・労働災害保険（使用者賠償責任条項）で構成されています。

(※2) 団体割引20%、過去の損害率による割引25%、役職員一括契約割引10%（売上高より換算した被保険者数が20名以上の場合）を適用した傷害総合保険部分の1名あたりの保険料です。

本制度は、全国中小企業団体中央会が契約主となり、損害保険ジャパン、東京海上日動火災保険、富士火災海上保険が引受保険会社となって募集します。

（損害保険ジャパンと東京海上日動火災保険は平成22年10月1日より、富士火災海上保険は平成23年4月1日からの開始となります。）

詳細については、鹿児島県中小企業団体中央会
(099-222-9258)まで ご連絡下さい。

こつこつ きちんと あなたのため
 こつこつ きちんと みんなのため
 こつこつ きちんと 地球のため
 こつこつ きちんと 明日のため
 こつこつ きちんと ウソはつかない
 こつこつ きちんと マネもしない
 こつこつ 愛して
 こつこつ 生きてるあなたを、
 わたしたち三井生命も、
 こつこつ きちんと応援します。

こ つ こ つ
 き ち ん と

BEST パート
 三井生命

三井生命保険株式会社 〒100-8123 東京都千代田区大手町 2-1-1 (大代表) 03-6831-8000 <http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

大海蒼々
 ふくよかな甘味と果実のような香り
 大海蒼々

大海さつまの海
 垂水地区に湧き出る温泉水を
 使用したやわらかな味わい
 さつまの海

特選黒麹
 「芋焼酎の真価とは？」
 世に問う
 特選黒麹

大海黒麹
 芋焼酎がまだ地元の人だけに
 飲まれていた頃の製法を再現
 大海黒麹

一番雫
 サツマイモの吟醸香
 フルーティーな華やかさ
 一番雫

大海
 鹿児島県の農業地帯
 大隅半島の地焼酎
 さつま大海

大湊酒造協業組合 〒893-0016 鹿児島県鹿屋市白崎町 21 番 1 号
 TEL 0994-44-2190(代) FAX 0994-40-0950

●未成年者の飲酒は法律で禁じられています。 ●健康のため、飲み過ぎに注意しましょう。 ●妊娠中・授乳期の飲酒はお控え下さい。 ●飲酒運転は絶対やめましょう。



損保ジャパン

もう一本の
シートベルト、
自動車保険は
ONE-Step

ONE-Step

保険をもっと便利にもっと身近に、もしもの時に
お客さまを守る「個人用自動車総合保険ONE-Step」。
契約更新のお手続きをサポートする「安心更新サポート」
も好評です。

ONE-Stepは、お客さまとご家族のカーライフを
応援する安心でやさしい自動車保険です。

株式会社 損害保険ジャパン

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL.03(3349)3111
ホームページアドレス <http://www.sompo-japan.co.jp>

knt!
近畿日本ツーリスト

カタチにします。ときめき・キラメキ・おもてなし

近畿日本ツーリスト

鹿児島支店 支店長 南 泰行

〒892-0842

鹿児島市東千石町1-1第8川北ビル2F

TEL : 099 (223) 3205

FAX : 099 (239) 8159



しま
郷土の暮らしを見つめる

奄美信用組合

理事長 安 忠雄 役職員一同

〒894-0025

奄美市名瀬幸町 6 番 5 号

TEL 0997-52-7111

FAX 0997-53-5211



企業トップ インタビュー

社員の心を大切に 社員とともに歩み続ける

窪田織物株式会社
代表取締役社長 窪田 茂 氏



●大島紬に携わるきっかけは

私は奄美で生まれ、奄美で育ちました。当時の奄美大島は大島紬に携わる人達が豊かな生活をしており、私は幼いころからそれを見て育ち、その生活水準の高さに憧れていました。当時の私の夢は「公務員か大島紬の仕事に就けたらいいなあ」という漠然としたものでした。



最初に就職したのが大阪の呉服問屋でした。そして、鹿児島支店への転勤で感じたのが、大阪とのスピード感の違いです。大阪並みのスピードで仕事ができれば商売に勝機を見出せると思い、独立を決断しました。

独立を決断した当時の大島紬業界は、日本経済の低迷とともに下火になり、同業者が毎日のように倒産する厳しい環境にありました。当然ながら周囲からは独立に否定的な意見が大半でしたが、唯一の理解者が妻でした。妻は何も言わず私の独立を支えてくれ、昭和52年、30歳のとき、夫婦ふたりで創業しました。

●経営感覚を磨く

創業当時、倒産していく同業者をみて「なぜ倒産するのか?」ということの研究しました。そこにはいくつかの共通点がありました。それらを踏まえ、「伝統産業だからといって、経営まで伝統的に行う必要はない」と思い、いち早くコンピューターを導入し、在庫管理の徹底に着手しました。これでかなりのコストを削減することに成功、これからは、経営者としての経営感覚が必要だと考え、自分自身で生き残るための道を模索してきました。

現在は、社員にも経営感覚が浸透しており、社員自らが会社の経営状況を認識し、在庫管理を行い、販売価格も決めるようになりました。

私の経営理念は、まず「鹿児島伝統文化の着物をもっと美しく」。次に「お客様の満足度に挑戦する」。そして最後に「社員の幸福に貢献する」です。社員の心を大切にし、社員とともに歩み続けることが、会社の躍進に繋がると信じています。そして、私自身、社員の目標となる存在になれるよう努力し続けています。

●他社より一歩でも秀でた商品開発を

伝統的な泥染めのほか、屋久杉染め、紫芋染めなど、他社と競合しないデザイン性の高いオリジナル商品の開発に力を入れています。今の時代を生き残るためには、他社より一歩でも秀でた商品が必要だと信じているからです。

従来からのお得意様を常に飽きさせない最高レベルの商品開発はもとより、今後はさらに、新たな顧客を獲得できる商品の開発も必要だと思っています。日本国内だけでなく、海外、特にアジアからの観光客に喜んでいただけるような商品づくりも必要です。

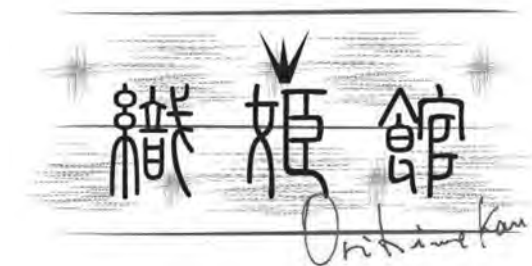
幅広いお客様のニーズに応えられるようにデザイン部門・製造部門の充実に努めており、すべてのお客様に満足いただける質の高い商品づくりを心掛けています。



●本場大島紬織物協同組合の理事長として

昨年、組合のアンテナショップ「織姫館」を鹿児島市にオープンしました。「織姫館」を通して直接消費者に販売することにより、消費者の生の声を聴くことができるようになり、われわれ業界の人間には、大変参考になるものです。大島紬を用いた財布やネクタイなどの小物類は、予想以上の反響で、着物までは持たなくても、「大島紬」を用いた小物を何か持っていたいと買い求めるお客様から、「大島紬」というブランド力を改めて実感させられました。今後は、着物だけでなく、「大島紬」を用いた新たな商品の開発も進めてお客様のニーズに応じていくつもりです。

業界を取り巻く厳しい環境が続く中、経営規模の縮小を迫られた組合員も多く、組合員自体も年々減少しています。しかし、逆にとらえれば、組合員一人ひとりの結束が強くなり、小回りの利く運営ができるようになったとも考えられます。そして、このようなときこそ組合が果たすべき役割は大きく、組合員が個々で行うことが困難となってきたデザイン分野などは、組合で行うことにより、組合員の負担を補うことができると思うのです。そして、今後は産地を守る取り組みも必要になってきていると感じています。後継者となる若者の育成を手助けすることができれば、産業としての「大島紬」の再生は可能だと確信しています。



■窪田織物株式会社

昭和52年に鹿児島市にて窪田商事として創立。昭和53年に窪田紬商事株式会社に変更。昭和60年に窪田織物株式会社に変更。平成20年に新社屋を建設し、東開町へ移転。本体事業のほか、子供服販売4店舗、カメラスタジオ2店舗、大島紬の小物販売1店舗を展開している。



業界情報 (平成 22 年 10 月情報連絡員報告)

製造業

味噌醤油製造業

秋口に入り1年で一番の仕込みの時期に入る、需要の回復がはかばかしくない中、今年は特に仕込みの計画が難しくなりそうだ。

酒類製造業

(平成22年9月分データ。単位kℓ・%)				
区分	H21.9	H22.9	前年同月比	
製成数量	24,829.4	23,135.6	93.2	
移出数量	県内課税	4,167.4	3,835.4	92.0
	県外課税	6,363.4	5,419.0	85.2
	県外未納税	4,285.7	3,784.1	88.3
在庫数量	240,078.4	241,794.7	100.7	

漬物製造業

少し忙しくなった。

蒲鉾製造業

運動会・旅行シーズンで蒲鉾が売れる月だが、円高・不況などで売上が伸びない。特に蒲鉾類の売上が悪い。全体で見ると同月比マイナス4%。一部業者では円高で輸出が半減している。円高で外国では同じ商品が二割高になるそうで売上が減少していると聞いている。原材料は昨年同月比5%の値上げ。

鯉節製造業

原料がなく操業していない企業が多かった。業界としては不況ではあるが、少しずつ原料が入荷してきている。

菓子製造業

寒くなれば好転するかと考えていたが、一度閉じた財布の紐をほどくのは難しいようだ。なかなか小売りが伸びない。

本場大島紬織物製造業

平成22年10月の検査反数は583反。前年対比65.7%で305反の減であった。

木材・木製品製造業

木材は再生持続可能な唯一の資源であり、木材の利用が地球に優しいとして木材利用促進法が施行された。公共構築物への木材利用もさることながら、一般住宅の需要量は相当なものと考えられる。第1次補正予算(案)で、森林・林業再生総合対策として、地域材を利用した住宅を建設した場合1棟当たり40万円(既報)の助成措置が実施されるそうで歓迎すべき政策だ。このような一般市

民に向けた国産材需要拡大策の拡充で、木材産業界に弾みがつくことを期待したい。

木材・木製品製造業

平成22年度9月の本県の新設木造住宅着工戸数は、前年同月比102%の509戸と昨年を上回っており、木造率は77%ということで高水準を保っている。プレカット工場をはじめ地場製材工場にも繁忙感が出てきているのは事実である。この状況は低金利や住宅エコポイントの追い風を受けて住宅需要が回復してきたとも云えるだろう。しかしながら、需要は一部の工場に限定されているという声もある。地場工務店も新しい制度や、新しい需要に対応していかなければだめだということなのか。

生コンクリート製造業

出荷量は対前年比96.5%の150,732m³だった。特に減少した地域は、指宿、加世田、川薩、宮之城、大隅、南隅、屋久島、奄美大島、奄美南部であった。特に増加した地域は、鹿児島、串木野、垂水桜島、種子島であった。官公需は対前年比82.6%の85,334m³で、民需は対前年比123.7%の65,398m³だった。垂水桜島、種子島地区の官公需が前年度を上回った以外は、すべての地区で官公需が大幅に減少した。

コンクリート製品製造業

10月度の出荷トン数は、8,863トンで前年同月比75.7%となった。出荷量は川薩地区のみ増加しており、他地区は減少となった。特に南薩地区の落ち込みが激しく、前年同月比47.7%となった。10月度の受注も減少しており、業界の厳しい状況に変わりはない。

機械金属工業

特段の変化は見られない。

仏壇製造業

海外輸入仏壇内訳(主たる輸入国は、中国、ベトナム、タイ等)、平成22年7月21,674本、8月21,101本、9月22,567本、2010年累計185,965本。

印刷業

10月中旬に行われた、当業界の全国大会は、ほぼ例年並みの人員と規模で無事盛会裏に終了した。これをきっかけに、業態変革に向けての起爆剤となるべく、期待したいところである。

——— 美味しい時間を3つのレストランで ———

<p>カジュアルにバイキングを</p>  <p>1階 カフェレストラン トリアン</p>	<p>四季折々の会席料理を</p>  <p>2階 日本料理 七彩</p>	<p>桜島を眺めながらフルコースを</p>  <p>13階 スカイラウンジ フェニックス</p>
---	---	---

鹿児島 サンロイヤルホテル

鹿児島市与次郎1丁目8番10号 Phone:099-253-2020
<http://www.sunroyal.co.jp>

非製造業

卸売業

気候変動に小売店側が敏感になっており、例年の納入時期を遅らせる動き有り。在庫負担の軽減も図ろうとするものだが、卸売業者にとっては、一時的にせよ資金負担となる動き。総じて右肩上がりの景況見込めず。

燃料小売業

LPGガススポット市場は、原油の高騰、タイ、インド等の堅調な需要、ブタン需給のタイト感から上昇傾向にある。

中古自動車販売業

依然として、非常に厳しい。補助金制度も終わったが、中々好転の兆しが見られず、相変わらず厳しい状況である。早期景気回復が望まれる。

青果小売業

前年同月比110.1%、前月比95.9%

農業機械小売業

全国的に猛暑の夏であったが、県内の作物の出来高がかなり影響を受けているようである。甘藷は特に悪く収量が大幅減となった。また、最近の気象の変化により早期米が悪く、普通作に切り替える農家が増えてきている。

石油販売業

前年割れとなっており、消費の動きが鈍くなってきている。原油相場は、円高も一服しており、上昇基調を呈している。今後仕入価格が上昇すれば、小売価格への転嫁が課題となる。消費が鈍い時の価格競争は業界市場を狭めている。

商店街（霧島市）

10月の売上高は前年より厳しい傾向だった。10月19日より地域商品券が5億5千万円分売り出され売れ行きは好調であったが、すぐに消費に結びつくかは未知数である。

商店街（薩摩川内市）

前半は極端に売上減。エコポイント商品（前月まではエコカー補助金）の売上アップの分、関連なしの商品は売上減。公務員・従業員は連休で遊びに行き金を使うので、物品小売業にはマイナス。休日の多い月は物品売上が激減する。

商店街（鹿児島市）

10月初旬は、例年を僅かに下回る程度の売上で推移していたが、中旬頃から大幅に売上がダウンした。26日頃から平年並みの最低気温（15℃前後）になり、売上も回復し始めた。（昨年は、10月3日から最低気温が20℃以下となり、10日から15℃前後で推移している。）10月16日、17日三通り合同のレシート抽選会（10月7日からのレシートが対象）を行ったが、予想した売上の6割にも満たなかった。

商店街（鹿屋市）

まちの駅が徐々に認識されて、街を歩く人が増えたように思う。

サービス業（旅館業/県内）

7月・8月の口蹄疫による影響での落ち込みに比べると減少の幅は持ち直しているが、昨年度に比べると依然、減少が続いている。また、先日の奄美大島での大雨災害による被害、予約のキャンセル等による奄美方面への影響が懸念される。

旅行業

秋の観光、小・中学校の修学旅行シーズンに入り、10月の売上高は年間の2大ピークの一つを迎えている。同年前月比においては約182%に及んで、一息ついた状況だが、対前年同月比は約95%で、減少傾向は相変わらず止まるどころを知らず、業界の苦境は続いている。

建築設計業

今年9月の鹿児島県内公共工事請負金額は前年同月比15.5%減の294億5900万円、請負件数は16.3%減の941件。また、4～9月の上半期累計の請負金額は前年同月比8.7%減の1037億1400万円、請負件数は19.2%減の3085件（西日本建設業保証鹿児島支店）と、依然として厳しい状況が続いている。建築設計業界は、若干減少とはいえ公共工事関連業務が発注されていることや、住宅エコポイントの効果がでてきていることなどから、先月に引き続き改善の兆しがみられる。

自動車分解整備・車体整備業

特に大きな変化はなかったが、僅かに減少傾向にある。

電気工事業

戸建住宅の建築もあまり活況ではなく、官庁工事の発注も少なく、好転の兆しは見られない。

内装工事業

10月のラベル売上数は、カーテンラベル対前年同月比267.3%で増加、壁装ラベル対前年同月比48.0%で減少、じゅうたん等ラベル対前年同月比79.4%で減少した。総売上額は前年同月と比べ2割減少した。厳しさは依然として続いている。景気回復を願っているが、全く見えてこない状況である。

建設業（鹿児島市）

発注状況は厳しい。

建設業（曽於市）

7月の豪雨災害の復旧工事が発注されてきたが、受注競争により会員受注が少なく、経営状況は大変厳しい。また、補正予算による工事発注を期待するが、予算額の減少により先行きは不透明である。

貨物自動車運送業

原油高の上昇に伴い、燃料価格の値上げの要請が来ている状況である。また、荷動きについては昨年と比べると、減少気味であった。

運輸業（個人タクシー）

10月に入り売上げの減少が激しい。昨年比30%減である。

中央会関連主要行事予定

平成 23 年 1 月	
5 日(水) 10:00	中央会年始会 鹿児島市「鹿児島サンロイヤルホテル」
13 日(木) 14 日(金)	第 4 回大島地区特別相談 大島支庁「別館 3-A 会議室」 13 日: 13 時~17 時 14 日: 9 時~15 時
20 日(木) 14:00	新春経済講演会 鹿児島市「鹿児島サンロイヤルホテル」
26 日(水) 13:30	自治監査講習会 鹿児島市「マリンパレスかごしま」
平成 23 年 2 月	
3 日(木)	事務局代表者講習会 鹿児島市「鹿児島サンロイヤルホテル」
24 日(木) 10:00	組合決算講習会 鹿児島市「ホテルウェルビューかごしま」

新春経済講演会のご案内

日 時 平成23年 1 月20日(木) 14時~16時
場 所 鹿児島サンロイヤルホテル
テーマ 大空洞化時代の
中小企業経営のあり方を考える
講 師 嘉悦大学経営経済学部
教授 黒瀬直宏氏



経営者の皆さんに退職金を!! 小規模企業共済制度のご紹介



平成23年1月から、個人事業主の共同経営者（配偶者や後継者等）の方が本制度に加入することができるようになりました。

制度の特色

国の制度なので安心・確実です。

- 小規模企業共済制度は退職後のゆとりある生活を応援する安心の共済制度です
- 掛金は毎月1,000円~70,000円で、全額所得控除になります
- 毎月の掛金は口座振替です
- 廃業時・退職時に共済金を受け取れます（受け取りは、一括・分割・併用のいずれかを選べます）
- 共済金は「退職所得扱い」または「公的年金等の雑所得扱い」となります
- 担保・保証人不要で事業資金等の貸付制度が利用できます

お申し込みは

鹿児島県中小企業団体中央会
TEL 099-222-9258 FAX 099-225-2904

気になる「黒」。

http://www.wakashio.com/

わかしま 黒若潮

若潮酒造株式会社
鹿児島県志布志市志布志町安楽215番地
TEL099 472 1185 FAX099 472 3800

※お酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中・授乳期の飲酒はお控え下さい。

お役立てください県共済



- ◆火災共済（建物内動産火災共済）
- ◆自動車事故費用共済（まごころ共済）
- ◆生命傷害共済（あんしん共済）
- ◆医療総合保障共済・傷害総合保障共済
- ◆自動車共済



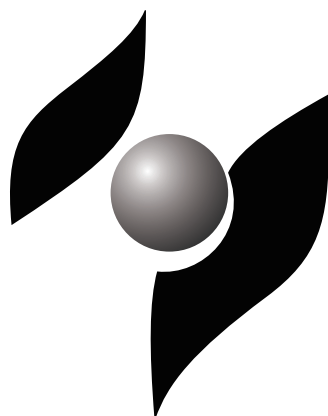
県共済

鹿児島県火災共済(協)
鹿児島県中小企業共済(協)

理事長 小正芳史

〒892-0821 鹿児島市名山町9-1(産業会館) TEL (099)225-4218
ホームページ <http://www.synapse.ne.jp/kenkyosai> FAX (099)227-3595

中小企業と、熱き絆で。



人を思う。未来を思う。

商工中金

商工中金 鹿児島支店

〒892-0847 鹿児島市西千石町 17-24 ☎ 099-223-4101
<http://www.shokochukin.co.jp/>

中退共の退職金で モーっと元気な会社!

中小企業の社長さんに知ってほしい **モーっと** があります。

モーっと 安全! 国の制度で安心・確実
掛金の一部が助成されます。

モーっと 有利! 掛金は損金として
全額非課税
掛金以外の諸経費はかかりません。

モーっと 簡単! 管理がラクな社外積立
退職金額・納付状況もご報告。



- 適格退職年金制度からの移行先です。
- パートさんも加入できます。
- 転職先でも引き継げる「通算制度」があります。



人材のさらなる安定確保のためにも。

中小企業の退職金なら「中退共」



ホームページで動画「なるほど納得!中退共制度」をご覧ください。
<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp>

中退共

検索

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
ちゅうたいきょう
略称: 中退共

〒105-8077 東京都港区芝公園1-7-6 退職金機構ビル
TEL:03-3436-0151 FAX:03-3436-0400

中小企業がこしま12月号 平成22年12月10日発行(毎月10日発行) 第六六六号

定価二〇〇円

発行所/鹿児島県中小企業団体中央会
鹿児島市名山町9番1号 〒892-0821 電話(099)222-9258 FAX(099)225-2904
発行人/岩田泰一 印刷所/協業組合ユニカラー 電話(099)238-5525 FAX(099)238-5534



この商品は印刷面の表面を抗菌処理加工をしています。
(特許第3030310号第9401571号)
SIAAマークは、ISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会がイドワイフで品質管理・情報公開された製品に表示されています。
有機無機混合抗菌剤使用・表面抗菌コート
JP0122173A0001S